

令和7年度 公共+政治・経済（05コア・02プラス）

試験開始の合図があるまでに、次の注意をよく読んで、間違いないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで冊子を開かないでください。
2. この冊子には問題18ページ、マークによる解答用紙マーク、記述による解答用紙記述各1枚がセットになっています。
3. 試験開始の合図があったら、問題のページ数を確認し、解答用紙マーク・記述をミシン目で折ってから冊子よりていねいに切り離し、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。解答用紙マークの受験番号欄は、右を参考に記入してください。
4. 問題・解答用紙に落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
5. 解答用紙マークはすべてHBの黒鉛筆(シャープペンシル可)で記入することになります。答えを訂正する場合は、プラスチック消しゴムでよく消して、訂正してください。プラスチック消しゴムを忘れた人には貸与します。
6. 解答用紙記述は、HB以外の黒鉛筆(シャープペンシル可)や黒・青の万年筆またはボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。
8. 解答用紙の点数欄には何も記入しないでください。
9. 複数の解答用紙がある場合、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。
10. 「公共+政治経済」のコア試験の配点は100点、プラス試験の配点は120点です。プラス試験の受験生の得点は、コア試験とプラス試験の配点比率に応じた調整を行います。なお、各問題には、コア試験の配点のみ記載します。

例 受験番号が
0637のとき

受験番号			
千位	百位	十位	一位
0	6	3	7
0	●	0	0
1	①	①	①
2	②	②	②
3	③	③	●③
4	④	④	④
5	⑤	⑤	⑤
6	⑥	●	⑥
7	⑦	⑦	●
8	⑧	⑧	⑧
9	⑨	⑨	⑨

2025

公共+政治・経済

解答用紙 マーク

05コア・02プラス

I 問2

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

II 問2

a	b	c	d	e	f	g	h
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)

問3

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

問4

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

問5

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

問5

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

問6

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

問7

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

III

問1

a	b	c	d	e	f	
ア	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)
イ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)

問3

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

問4

a	b	c	d	e	f	
ウ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)
エ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)

問5

a	b	c	d
(a)	(b)	(c)	(d)

IV

問1

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

問2

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	
ア	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)
イ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)
ウ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)
エ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)
オ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)
カ	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)

問4

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

問5

a	b	c	d	e
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

良い例	悪い例
●	○×○

受験番号を記入し、さ
らにその下のマーク欄
にマークすること。

受験番号

千位 百位 十位 一位

0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

本欄は記入し
ないこと。

十位

一位

0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9

CB05P-OMR

I 問1 A (7字)

総点	
----	--

問4 C (4字)

I 評点	
------	--

II 問1 A (2字)

II 評点	
-------	--

B (8字)C (4字)問3 D (2字)E (6字)III 問2 A (5字)

III 評点	
--------	--

B (4字)問6 C (2字)D (4字)IV 問3 A (2字)

IV 評点	
-------	--

B (6字)C (9字)D (8字)E (4字)

問題は次のページより始まります。

I 次の文章を読んで、設間に答えなさい。なお、同一記号の空欄には、同一の語句が入る。(25点)

1人の女性が生涯に産むとされる子供の数の指標は A と呼ばれる。厚生労働省によると日本における A は2023年に1.2となり、1947年以降最も低い値となった。^① 少子化が進む一方で、総人口に占める満65歳以上の高齢者人口割合(高齢化率)は増えている。1950年には4.9%であった日本の高齢化率は1994年には14%を超え、2007年には21%を超え日本は超高齢社会に入った。これらの高齢者人口や15歳未満の年少人口を扶養する立場である満15歳以上65歳未満の人口の割合も低下していることから、^② ^③ ^④ ^⑤ 人口規模の縮小だけでなく、人口構造の変化により、今後さまざまな問題が生じることが懸念されている。とくに働き手不足の問題は深刻で、満15歳以上人口のうち就業者と完全失業者を合わせた B 人口が今後大きく減少する可能性も指摘されている。

問1 文中の空欄 A と B にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、A は漢字7字、B は漢字3字である。〔解答用紙記述〕

問2 下線部①に関連して、以下の文中の空欄 ア ~ ウ にあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、以下のa~dのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

A の低下は日本以外でも多くの国が経験しており、国際連合（国連）世界人口推計によると2022年時点のA はア では2.2、イ では1.8、ウ では0.8となっている。

- a ア：インドネシア イ：フランス ウ：韓国
- b ア：フランス イ：韓国 ウ：シンガポール
- c ア：ドイツ イ：フランス ウ：韓国
- d ア：フランス イ：ドイツ ウ：韓国

問3 下線部②に関連して、以下の文中の空欄 [エ] ~ [キ] にあてはまる数字の組み合わせとして最も適切なものを、以下のa~eのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

少子化の原因の一つとして、男性の育児参加が少ないことがあげられる。厚生労働省の「令和5年度雇用均等基本調査」によると、女性の育児休業取得率は2020年度に [エ] %、2023年度に [オ] %であったのに対し、男性の育児休業取得率は2020年度に [カ] %、2023年度に [キ] %であった。また育児休業期間も2023年度調査では女性取得者の約75%が「10か月以上」であったのに対し、男性取得者の約85%が「3か月未満」であった。

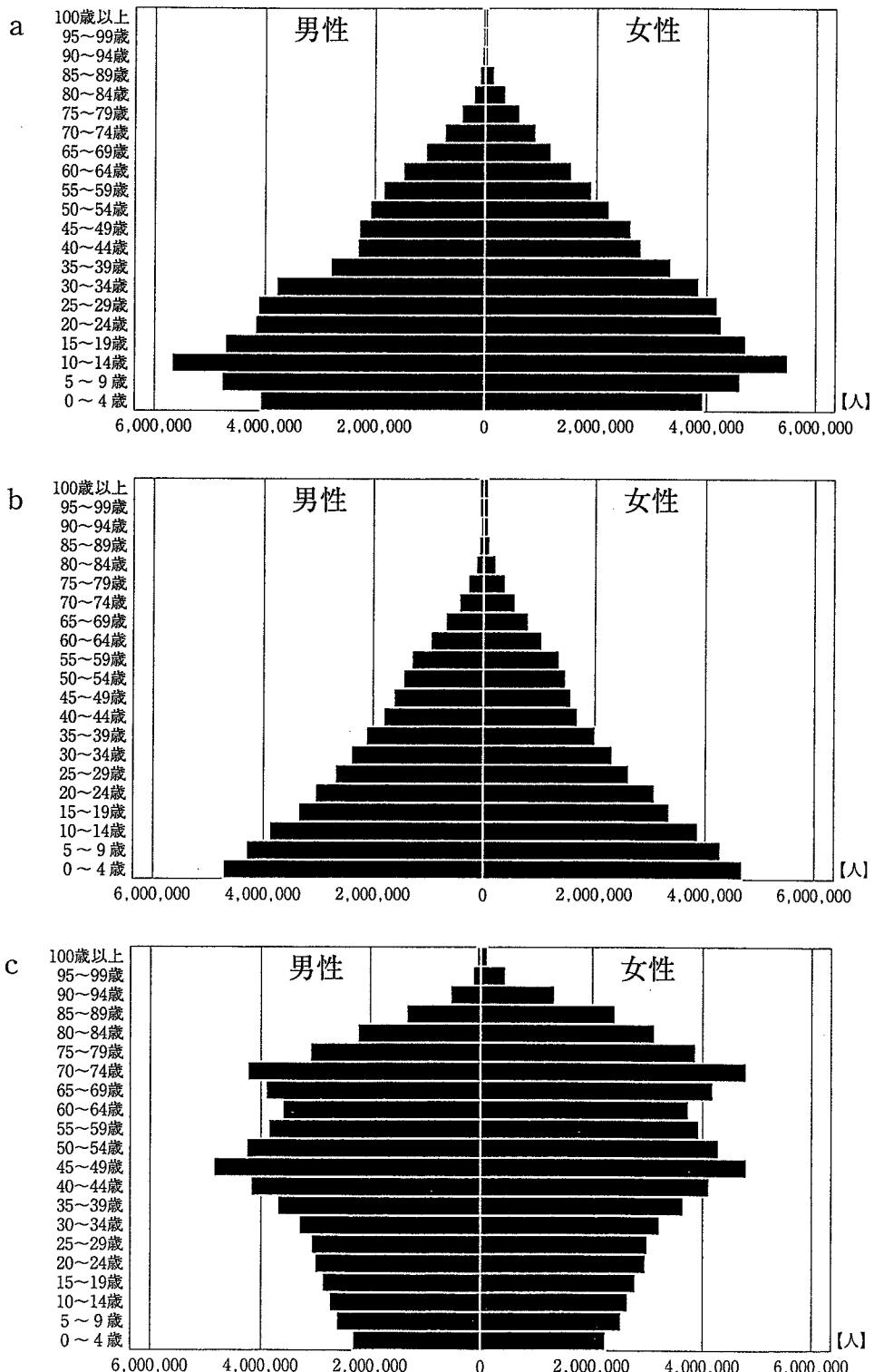
- a エ：72 オ：77 カ：3 キ：7
- b エ：82 オ：84 カ：13 キ：30
- c エ：92 オ：94 カ：3 キ：7
- d エ：62 オ：54 カ：13 キ：30
- e エ：92 オ：94 カ：43 キ：50

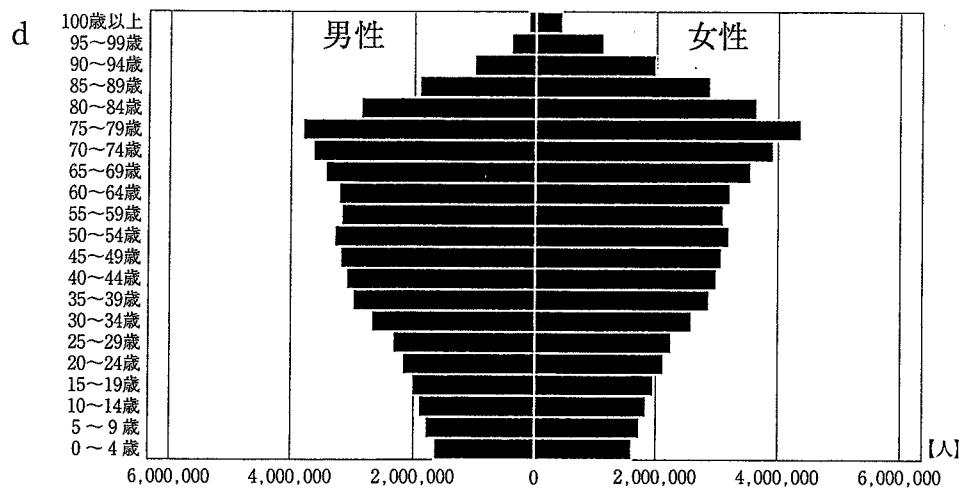
問4 下線部③に関連して、日本においてこの人口のことを [C] 人口とよぶ。空欄 [C] にあてはまる最も適切な語句を、漢字4字で解答欄に記入しなさい。〔解答用紙記述〕

問5 下線部④に関連して、日本の総人口が最も多かった年（国立社会保障・人口問題研究所『人口統計資料集2024』による）に最も近いものを、以下のa～eのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

- a 1928年
- b 1948年
- c 1968年
- d 1988年
- e 2008年

問6 下線部⑤に関連して、2020年時点の日本の人口ピラミッドの図として最も適切なものを、以下のa～dのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。[解答用紙マーク]





(出典) 統計ダッシュボード (<https://dashboard.e-stat.go.jp/>, 2024年8月アクセス) の図を改変

問7 下線部⑤に関連して、日本を含むいくつかの国で少子化が問題となっているが、世界全体でみると第二次世界大戦後は特に著しい人口の増加が観測されている。この急激な人口増加の名称として最も適切なものを、以下のa～eのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。[解答用紙マーク]

- a 人口爆発
- b 置換人口
- c 多産多死
- d 人口ボーナス
- e ベビーブーマー

II 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、同一記号の空欄には、同一の語句が入る。(25点)

民主主義政治の基本原理の1つに、国家権力の一極化と暴走を防ぐ「権力分立」の考え方がある。権力が1つの機関あるいは勢力に集中すると、国民の統制を離れてしまう懸念がある。そのような事態を避けるためには、権力を分け、相互に「抑制と A」(チェックアンドバランス)の関係に置くことが必要だと考えられている。日本においてはこの考え方に基づき、立法・行政・司法を分ける「三権分立」の仕組みが採用されている。

① とはいっても、単純に政府機関を分けただけで権力分立が達成されるわけではない。たとえば現代の中国においては、立法機関である B (略して全人代と呼ばれる)，行政府としての国务院，司法機関としての最高人民法院が分けられているが、いずれも共産党の統制のもとにあり、権力分立は認められない。

このことから、「抑制と A」の実現のためには三権分立の仕組みだけではなく、複数政党制が重要な意味を持つことがわかる。野党が常に政権与党を監視し、時に厳しく批判することは、与党（あるいは与党を従えた権力者）が複数の政府機関を一手に掌握することを妨げる。政治をめぐって複数の意見が並立する状況は、国家権力を国民が統制するという民主主義の政治にとって、なくてはならないものである。

さて近年、日本において、権力分立の是非をめぐる議論が再燃している。たとえば先の新型コロナウイルスの感染拡大に際して、中国のように権力が一元化されている政治の方が、迅速な対応が可能でありむしろ望ましい、といった言説が見られた。権力分立は本質的に権力に対するブレーキであり、迅速な権力の行使を抑制する側面があるのは確かである。この点に関連して、大規模な災害が生じた場合のような差し迫った状況において一時的に内閣に権力を集中することを認める条項、いわゆる C 条項を憲法に追加すべきだという主張がある。これは特定の状況に限定したこととはいえ、権力分立を緩めることを意味する。果たしてそのような条項が必要なのかどうかが、目下の憲法改正をめぐる議論の1つの争点となっている。

人々の生活における不確実性が高まっている昨今、政府による迅速な対応が望まれる場面は少なくない。しかし他方で歴史を振り返れば、第一次世界大戦のうちに成立したファシズム政権が戦争を引き起こしたように、権力集中に由来する惨事は決して少くない。^④権力の担い手もまた人間であり、そして人間は間違いうる。権力の分立あるいは集中の是非を考えるにあたっては、人間の不完全性について真剣に受け止める必要があるだろう。

問1 文中の空欄 A ~ C にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、A は漢字2字、B は漢字8字、C は漢字4字である。〔解答用紙記述〕

問2 下線部①に関連して、以下の文中の空欄 ア ~ ウ にあてはまる最も適切な語句の組み合わせを、以下のa~hのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

三権分立の考え方は、18世紀に活躍したフランスの思想家 ア に帰せられる。彼はその著作 イ においてこの考え方を提唱したが、これは立法権と執行権の2つの権力の分離を唱えたイギリスの思想家 ウ の政治理論を発展させたものであると位置付けられている。

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| a ア：ホップズ | イ：『法の精神』 | ウ：モンテスキュー |
| b ア：モンテスキュー | イ：『法の精神』 | ウ：ロック |
| c ア：ロック | イ：『統治二論』 | ウ：ホップズ |
| d ア：ホップズ | イ：『リヴァイアサン』 | ウ：モンテスキュー |
| e ア：モンテスキュー | イ：『法の精神』 | ウ：ホップズ |
| f ア：ロック | イ：『統治二論』 | ウ：モンテスキュー |
| g ア：ホップズ | イ：『リヴァイアサン』 | ウ：ロック |
| h ア：モンテスキュー | イ：『リヴァイアサン』 | ウ：ロック |

問3 下線部②に関連して、以下の文中の空欄 [D] と [E] にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、[D] は漢字2字、[E] はカタカナ6字である。〔解答用紙記述〕

戦後日本の政党政治は、「55年体制」と呼ばれ、自民党が長期にわたって政権を担い続ける状況が続いた。この時期にも野党は与党に対する監視と批判を行っていたが、政権交代が現実味を持つほどの存在感はなかった。ただし、自民党内部に複数の [D] が形成されており、それらがしばしば対立する形で意見の多様性と競争性が確保されていた。

のちに55年体制が崩壊すると、野党の存在感は増大し、実際に政権交代も生じた。その1つが、2009年の民主党政権の成立である。民主党は、選挙に際して単に与党を批判するだけでなく、政権を取った際に実現する項目を [E] (政権公約) を通じて明示し、政権担当能力をアピールしたが、そのことが政権交代の実現に寄与したと考えられている。しかし政権の座についたのちには、[E] で示していた事項をそのまま実現することができず、野党となった自民党はそのことを厳しく批判した。民主党は国民からの支持を保つことができず、2012年には再び政権交代が生じた。

問4 下線部③に関連して、日本における憲法改正に関する記述として最も不適切なものを、以下のa～dのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a 憲法の改正には、個別の条項について文章を修正することのみならず、条項をまるごと削除したり、新たな条項を追加したりすることも含まれる。
- b 最高法規である憲法の改正には、通常の法律の改正よりも厳しい条件が課せられているが、このように改正手続きが厳格化された憲法を「硬性憲法」と呼ぶ。
- c 憲法改正に際しては、すべての条項が改正可能なわけではなく、国民主権などの基本原則は改変できないものとするのが一般的な理解である。
- d 国会が憲法改正を発議するために必要な賛成の数は衆議院と参議院で異なり、衆議院では総議員の過半数、参議院では総議員の3分の2以上の賛成が必要とされている。

問5 下線部④に関連して、ファシズム政権に関する記述として最も適切なものを、以下のa～dのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答用紙マーク〕

- a ファシズム政権の1つとして挙げられるファシスト党政権は、ムッソリーニを指導者として、スペインで成立した政権である。
- b ファシズム政権の1つとして挙げられるナチス政権は、大衆の強い支持を背景にした軍事クーデターにより、民主主義的な手続きを無視する形で成立した。
- c ファシズム政権の主要な特徴として、複数政党からなる議会政治を否定して独裁的な政治を行うにもかかわらず、同時に大衆からの強い支持を得るという点が挙げられる。
- d ファシズム政権は全体主義政権とは厳密に区別されるが、それはファシズム政権が一党独裁体制でありながらも、なお近代国家として国民の基本的人権を尊重していたからである。

III 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、同一記号の空欄には、同一の語句が入る。(25点)

我々、現代の日本人は、何かのきっかけで大きく所得が減ったり、健康が悪化したりした際に、生活保護の制度などのさまざまな公的な社会保障制度によって、最低限の生活が保障されている。しかし、途上国をはじめとした世界の大半の国に居住する人々は、21世紀においても、これらの制度に守られることなく、さまざまな生活の変化に私的に対応をして暮らしを営むことを余儀なくされている。日本における過去を振り返ってみても、これらの制度は、数百年も前から当然のように存在していたわけではなく、国民や政府の努力によって、少しづつ形成されていったものである。ここでは、世界と日本における、それらの社会保障制度のあゆみに関する歴史を振り返ってみよう。

社会保障制度の始まりは、イギリスにおける公的扶助の仕組みと、^①ドイツにおける社会保険の成り立ちにある。イギリスでは、1601年、ア が成立し、それは、働くものには労働を強いて、病人、老人、障がい者のように働けないものについては保護するという性格のものであった。また、19世紀後半にはドイツの宰相である A によって、世界で初めての社会保険制度が作られた。1940年代に入ると、イギリスでは、チャーチル政権下で公表された、同国の社会保険に関するイ に基づいて「 B から墓場まで」という有名なスローガンのもと、総合的な社会保障制度が整備された。

次に、日本における明治時代以降における社会保障制度の歩みを振り返ってみよう。日本におけるその始まりは、1874年に制定された ウ にさかのぼる。これは日本で最初の国家的救貧政策であり、救済の対象は、70歳以上の高齢者や、重度の障がい者、身寄りのない子供といった極貧者などに限られていた。大正時代に入ると、日本における最初の社会保険制度にあたる エ が1922年に制定されたが、この時点においても、その対象はあくまでも鉱業法や工場法の適用事業場の常用労働者と特定職員本人のみに限られたため、零細企業の労働者などは、その制度の対象から漏れたままであった。第二次世界大戦が終わると、日本国憲法が制定され、国家による社会保障の責務が明記された。その流れを汲み、1950年には生活

保護法が改正され、いよいよ1961年には国民皆保険・皆 C が実現した。これらの人々を経て、現代の日本における社会保障制度は、社会保険・公的扶助・^②
社会福祉・ D の4大柱によって成り立っているのである。

問1 文中の空欄 ア と イ にあてはまる最も適切な語句を、以下のa～fのうちからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

[解答用紙マーク]

- a フィラデルフィア宣言
- b 社会保障法
- c エリザベス救貧法
- d 国民保険法
- e ベバリッジ報告
- f 老齢・疾病保険法

問2 文中の空欄 A と B にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、 A はカタカナ5字、 B はひらがな4字である。[解答用紙記述]

問3 下線部①に関連して、以下の文中の空欄 [オ] と [カ] にあてはまる最も適切な語句の組み合わせを以下の a～d のうちから 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

世界における現代の社会保障は、大きく分けて、北欧型とヨーロッパ大陸型の 2 種類に区分されることが多い。北欧型においては、[オ] の財源負担が大きいことが特徴で、個人の所得の多寡によらず、すべての国民に平等な最低限の生活を保障しようとするものである。それに沿うように、年金の給付は、均一給付が原則である。一方で、ヨーロッパ大陸型においては [カ] の負担割合が大きいという特徴を持っている。

- a オ：公的費用 カ：自治体
- b オ：事業主 カ：公的費用
- c オ：事業主 カ：被雇用者
- d オ：公的費用 カ：事業主

問4 文中の空欄 [ウ] と [エ] にあてはまる最も適切な語句を、以下の a～f のうちからそれぞれ 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a 救護法
- b 健康保険法
- c 恽救規則
- d 労働者災害扶助法
- e 恩給法
- f 疾病保険法

問5 下線部②に関連して、2024年8月時点で、日本における社会保険に含まれないものとして最も適切なものを、以下のa～dのうちから1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a 労災保険
- b 火災保険
- c 雇用保険
- d 介護保険

問6 文中の空欄 C と D にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、C は漢字2字、D は漢字4字である。〔解答用紙記述〕

IV 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、同一記号の空欄には、同一の語句が入る。(25点)

国際収支は、一定期間内の居住者（企業を含む）と非居住者との間のすべての取引を計上したものである。国際収支を見れば、その期間内にその国が外国とどのような取引をどれくらいの金額で行ったかを把握することができる。^①

2014年に改訂された国際収支の基準では、国際収支は、3つの収支（経常収支、
ア 収支、イ 収支）および誤差脱漏からなる。近年の日本の経常収支、たとえば2014年以降の経常収支は、毎年黒字を計上しているが、経常収支を構成している収支のすべてが毎年黒字となっているわけではない。

2014年以降の経常収支を見てみると、ウ 収支とエ 収支は、毎年赤字となっている。ウ 収支には、国際機関への拠出金やA 資金援助などが計上されるが、一般的に先進国は開発途上国へのA 資金援助が多いので、赤字となる傾向がある。オ 収支は、黒字の年も赤字の年もある。唯一、カ 収支のみが毎年黒字を計上している。そして、カ 収支の黒字がきわめて大きいので、他の収支がすべて赤字の年であっても、経常収支は黒字となっている。

経常収支の黒字分が海外での資産運用に向けられると、対外純資産の増加となり、ア 収支のプラスにつながる。実際、2014年以降だと、日本のア 収支は毎年黒字を計上している。なお、日本のイ 収支は、2014年以降だと、毎年赤字を計上している。

日本のエ 収支を見てみると、最近では外国人旅行者による消費、いわゆるB 消費の増加がその赤字額を抑えている傾向があるが、デジタル関連の取引における赤字がかなり増えているとの指摘がある。とくに、インターネット上でビジネスを開拓する際にその基盤となる環境を提供するC と呼ばれる事業者への支払いが増えているといわれている。なかでもGAFAと称されるアメリカの巨大IT企業4社は、C の典型例であり、日本のみならず世界に大きな影響を与えている。GAFAは、M&Aを積極的に展開して、規模を拡大してきた多国籍企業でもある。

多国籍企業は、複数の国で事業を展開して、世界的な視野で利潤の最大化を図っている。利潤最大化のために、自社製品生産の外部企業への委託、すなわち自社製品生産の **D** をする多国籍企業も多い。また、税制上の優遇措置を与えて企業の誘致を図る国や地域、いわゆるタックス・**E** を活用して節税を行う多国籍企業も見られる。

問1 下線部①に関連して、国際収支を含む経済統計データには、「フロー」のデータ、「ストック」のデータ、およびそれ以外のデータがあるが、「フロー」のデータとして適切なものを、以下のa～eのうちからすべて選び、その記号を解答欄にマークしなさい。正答を過不足なくマークした場合に限り、得点とする。〔解答用紙マーク〕

- a GDP
- b 為替レート
- c 利子率
- d 消費者物価指数
- e 経常収支

問2 文中の空欄 ア ~ カ にあてはまる最も適切な語句を、以下のa ~ k のうちからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

[解答用紙マーク]

- a 資本
- b 投資
- c 金融
- d 資本移転等
- e 経常移転等
- f サービス
- g 貿易
- h 商品
- i 第一次所得
- j 第二次所得
- k 第三次所得

問3 文中の空欄 A ~ E にあてはまる最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし、A は漢字2字、B はカタカナ6字、C はカタカナ9字、D はカタカナ8字、E はカタカナ4字である。[解答用紙記述]

問4 文中の語句「ア 収支」に計上される項目として適切なものを、以下のa ~ e のうちからすべて選び、その記号を解答欄にマークしなさい。正答を過不足なくマークした場合に限り、得点とする。[解答用紙マーク]

- a 証券投資
- b 投資収益
- c 直接投資
- d 金融派生商品
- e 外貨準備

問5 文中の語句「タックス・ E 」の例として最も適切な国を、以下の a ~ e のうちから 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a バハマ
- b 日本
- c オーストラリア
- d ノルウェー
- e インドネシア